

# 11月～1月に子どもが参加できる各種講座

講座名	日時・申し込み等	中学生	問い合わせ
クリスマスおはなし会	12月16日 15時30分～		中央図書館 TEL222-0559
手話でたのしむおはなし会	12月19日、12月20日 15時30分～		
クリスマスおはなし会	12月18日 ①11時～②15時30分～		西図書館 TEL237-5660
初笑いおはなし会	1月9日 14時～16時		
にちようおはようおはなし会	毎週日曜日 11時～		
あきのとっておきおはなし会	11月8日 11時～		川越駅東口図書館 TEL228-7712
クリスマスおはなし会	12月18日 15時30分～		
どようおはなし会	毎週土曜日 14時30分～		
クリスマスおはなし会	12月17日 15時30分～		高階図書館 TEL238-7550
ふゆのどようスペシャルおはなし会	1月30日 14時30分～		
子ども体験教室 「花を遊ぶーいけ花体験ー」	11月21日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 申し込み=11月4日、9時から電話またはファクス (定員各回20人)	○	
子ども体験教室 「お正月飾りを作ろう」	12月12日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 申し込み=12月2日、9時から電話またはファクス (定員各回20人)	○	
子ども体験教室 「ミニ掛け軸作り」	12月19日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 申し込み=12月3日、9時から電話またはファクス (定員各回20人)	○	博物館 TEL222-5399 FAX222-5396
子ども体験教室 「まゆ玉飾りを作ろう」	1月9日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 申し込み=12月4日、9時から電話またはファクス (定員各回15人)	○	
子ども体験教室 「土笛・土鈴作り」	1月16日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 申し込み=1月6日、9時から電話またはファクス (定員各回30人)	○	
DIYこども工作教室	12月19日 14時～16時 申し込み=12月4日必着で往復ハガキ、市HPより電子申請 またはファクス		北公民館 TEL222-1400 FAX229-1210
子ども卓球広場	11月7日、12月5日、1月9日 13時30分～15時30分		高階南公民館 TEL245-3581
子ども囲碁将棋広場	11月21日、12月19日、1月16日 9時～11時		
冬休み子ども映画会	12月25日、12月26日 10時30分～12時		大東南公民館 TEL242-0498
川越市生涯スポーツ フェスティバル	11月3日 8時30分～15時10分 会場=川越運動公園 ふれあいコーナー 9時30分～、体力測定 12時～	○	
川越市民駅伝競走大会	12月20日(予備日12月23日) 会場=川越運動公園 申し込み=12月4日まで、スポーツ振興課窓口へ 参加費 5人1チーム 1,500円	○	スポーツ振興課 TEL224-6094
子どもサポートコンクール 「小江戸見つけ隊」入賞作品展示会	①1月23日 10時30分～17時 ②1月24日 10時30分～15時 会場=ウェスタ川越1階南公民館	○	地域教育支援課 TEL224-6086

※日時・申し込み方法等は、変更になる場合があります。詳細につきましては、お手数ですが各施設へお尋ねください。  
 ※□の講座は、事前に申し込みが必要です(他は当日直接参加)。また、特に記載がない場合、会場は問い合わせ先の施設です。  
 ※「中学生」の欄に○がついている教室は、中学生にもお勧めの講座です。

## ～11月は「いじめ撲滅強調月間」です～

埼玉県は、11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめの根絶に集中的に取り組んでいます。いじめに遭ったり、気が付いたりしたら、一人で悩まずご相談ください。

### 電話相談窓口

- 県の電話相談窓口(24時間365日対応)  
子ども専用(18歳以下) 0120-86-3192  
保護者専用 048-556-0874  
Eメール相談 soudan@spec.ed.jp  
いじめメール相談フォーム(右のコードから入れます)
- 川越市いじめ相談直通電話 049-236-1818  
(月～金 午前8:30～午後5:30 土・日・祝日 午前9時～正午)

カメラ付き携帯電話で読み取るとつながるよ。



2次元コード



### いじめメール相談フォーム

誰から、どのような「いじめ」を受けていますか

- 冷やかしかからかい、悪口やおどし文句など嫌なことを言われる。
- 仲間はずれ、無視される。
- 暴力をふるわれる。
- お金や物を要求される。
- 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
- パソコンや携帯電話で、悪口やうそを書かれたり、嫌なことをされる。

# ひと、ホット、ほっと! がんばる



## 子どもサポート委員会!

### 楽しい活動から学びのこと

#### 福原地区子どもサポート委員会

福原地区子どもサポート委員会では、子どもたちが地域社会とふれあいながら、社会性を育んでいくために、毎月第一、第三水曜日に福原小・中学校の正門前であいさつ・声かけ運動を行っています。

初めは恥ずかしがっていた子どもたちも、回を重ねるごとに元気なあいさつができるようになってきました。

子どもたちの元気な声を聞き、サポート委員さんも一日の元気をもらっているようです。

また、例年十月の川越まつりでは、山車ひき体験も実施しています。子どもたちが力を合わせて一台の山車を曳きまわします。楽しく活動ができるほか、地域の大人たちに見守られながら、礼儀やきまりを学ぶ機会にもなっています。



力を合わせての山車ひき体験



雨のなかでも行います



みんな元気にあいさつ!



地域の皆さんが参加します

### 豊かな体験で豊かな心に

#### 名細地区子どもサポート委員会

名細地区子どもサポート委員会では、二つのさつま芋生育体験を行っています。

一つ目は、鯨井自治会と育成会の協力で、鯨井地区内の児童がさつま芋の植付・収穫を行う体験です。子どもたちは慣れない手つきでさつま芋の苗を一生懸命に植え付けていました。

二つ目は、名細地区内の子どもたちが社会福祉施設「げやきの郷」の協力でやっている自然体験です。さつま芋だけではなく、ジャガイモの収穫体験や、ブルーベリーの実を摘んで、その場で食べる体験もできました。

昨年の芋ほりでは、大小さまざまなさつま芋に大歓声が上がりにぎやかな収穫となりました。今年も間もなく収穫の日を迎えます。今から子どもたちの歓声が聞こえてくるようです。



収穫の秋、芋ほりを楽しみます



除草作業も行います



みんなでブルーベリーを収穫!



いよいよさつま芋の植付です

## 給食で使用する自慢の川越産!!

### ～川越産野菜の紹介～



### さつま芋

毎年11月の給食には、じゃが芋ではなく川越産のさつま芋を使ったカレーが登場します。

さつま芋は、安土桃山時代から中国から日本の沖縄や九州へ伝えられました。その後、江戸時代に入り、徳川8代目将軍吉宗の代になると日本各地に広まってきました。中でも、川越産のさつま芋は「おいしくて、最高!」と評判が良く、この頃から川越はさつま芋のイメージがとて強くなったそうです。川越市のマスコットキャラクター「ときも」もさつま芋がモチーフになっています。

さつま芋には体を動かす力になる炭水化物、おなかの掃除をしてくれる食物繊維、かぜをひきにくくするビタミンCなどいろいろな栄養が含まれます。

11月上旬まで市内の中台や南大塚で「芋ほり体験」ができます。この秋は川越産のさつま芋を使って、いつもとは違ったカレーを作ってみてはいかがでしょうか。



▲さつま芋のカレー「小江戸カレー」

市教委だよりNo.106 発行/川越市教育委員会教育総務課 TEL(224)6074(直通)

この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づき基本方針の判断を満たす紙を使用しています。

